

職人技に触れる！ 『体感！浮世絵摺り実演会』(体験付)

◆日時:2014年8月5日(火)①10:00～12:00 ②13:30～15:30

◆会場:國學院大學 学術メディアセンター1階 多目的ホール

◆参加費:無料

◆対象:小学生以上(小学校低学年は保護者同伴)

◆定員:80名(①40名 ②40名)先着順

◆内容:葛飾北斎の「神奈川沖浪裏」摺り実演の観覧後、お一人ずつ摺り体験をしていただき、その完成品はお持ち帰りいただけます。

◆お申し込み方法

申込んで
いなくても
観覧できます

・申込フォームの場合:國學院大學HP→イベント一覧より本ワークショップの告知ページ内にある申込みフォームより申し込みください。

・往復はがき・FAXの場合:①氏名②年齢③郵便番号④住所⑤電話番号⑥参加希望時間帯⑦「浮世絵摺り実演会参加希望」と明記の上、下記までお送りください。小学校低学年の場合は、お子様の氏名と、同伴する保護者の氏名をお書き添えください。(往復はがきの場合、返信面のあて先の記入をお願いします。)

参加申込が受理されましたら、本学より先着80名の方に受講票を発行いたします。

(FAXの方はFAXを送付・はがきの方は返信はがきを送付・HPの申込フォームの人はメールで返信) 応募締切前であっても定員に達し次第、応募を締め切らせていただく場合がございます。

◆応募締切:2014年7月25日(金)

◆主催:國學院大學

◆協力:公益財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団
山種美術館

お問い合わせ先
〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28
國學院大學 研究開発推進機構事務課
「浮世絵摺り実演会」係
Tel. 03(5466)0927 Fax. 03-5466-9237



■ 関連企画 ■

特別列品「浮世絵に描かれている水

— 広重と国芳の名品を中心に —

(平成26年7月20日(日)～8月5日(火) 会場:國學院大學博物館)

ミュージアムトーク:

日時:平成26年8月2日(土) ①11時～11時30分 ②13時30分～14時
③15時～15時30分

解説者:横山 實(國學院大學名誉教授、国際浮世絵学会理事、

ポーラ伝統文化振興財団評議員、日本社会病理学会会長) ※事前予約不要、無料



公益財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団

<財団沿革・目的>

北斎や広重が描いたことで有名な「浮世絵」は、今も世界の人々に評価され、親しまれています。江戸時代、庶民の間で大流行した浮世絵は、19世紀末、ゴッホやモネなど印象派の画家たちに強い影響を与えました。表現豊かな線、簡潔な彩色、自由な発想の図柄が新鮮に映ったといわれています。これだけの影響を与えることができたのは、版というものを駆使して大量生産を可能にした伝統木版画の技術に依るところが大きいといえます。そして、版木として使われる山桜や鮮やかな発色をうみだす和紙などの天然の素材が伝統木版画技術のもつ独自性—日本らしさ—をさらに引き立てています。

しかし近年、印刷技術の発展により職人の後継者が減り、世界に誇れるこの日本独特の印刷文化が危機に瀕しております。そのような状況の中、江戸当時と同じ技術を今に伝える伝統木版画の工房(アダチ版画研究所)が母体となり伝統木版画技術の後継者育成及び系木普及を目的に設立されたのがアダチ伝統木版画技術保存財団(平成6年7月設立 文部科学省認可、文化庁文化財保護部所管)です。そして、平成25年4月より公益財団法人として新法人へ移行し、より広く一般に向けた活動を行っております。



<事業の内容>

1. 後継者育成
財団の主な事業とし、研修制度により次代を担う若い技術者を育成する活動
2. 啓蒙普及
木版の技術を広く、多くの人たちに知っていただくため国内外へ実演などを通じた啓蒙普及活動を行い、新たな仕事の創造を目指す活動
3. 伝統木版画技術保存推進事業
高度な技術で現代の浮世絵作品を創り出す活動

職人技に触れる！「体感！浮世絵摺り実演会」(8/5)

申込締切日：平成26年7月25日(金)

フリガナ お名前※ (お子様)		性別※： 男・女 年齢※： 歳
住所※： 〒		
電話番号※：		FAX番号※：
フリガナ お名前 (保護者様)		参加希望時間帯※ <input type="checkbox"/> ①10:00～12:00 <input type="checkbox"/> ②13:30～15:30 <input type="checkbox"/> ③どちらでもよい

《個人情報取り扱いについて》

お申し込みの際にご提供いただいたお客様の個人情報は、本イベントの目的以外では利用いたしません。また、利用目的に照らして不要となった個人情報については、速やかに且つ適正に削除・廃棄いたします。お客様の個人情報をお客様の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。(法令などにより開示を求められた場合を除きます)

※ は必須事項です

■ 関連企画 ■

特別列品「浮世絵に描かれている水—広重と国芳の名品を中心に—」



横山 實(よこやま みのる)

國學院大學名誉教授、国際浮世絵学会理事、ポーラ伝統文化振興財団評議員、日本社会病理学会会長。昭和56年4月から平成26年3月まで、國學院大學法学部の専任教員として、少年法や犯罪学などを教える。現在は、國學院大學大学院で刑事政策、立正大学法学部で刑法入門を教えている。國學院大學の留学生には、毎年2回、英語で浮世絵について講義している。昭和53年6月18日に河鍋暁斎の掛け軸を購入して以来、浮世絵の収集をはじめ。収集品の多くは、クリスティーズのオークションで購入した。これまで、特別展「錦絵の誕生」(平成8年、江戸東京博物館)、國學院大學主催の歌麿展(高輪プリンスホテル)などで、収集品を展示している。

Fax. 03-5466-9237